

学校新聞

平成 29 年度

「薫風」第 8 号

1 2 月 2 0 日

(水)

薫風

～緑新たに風も薫れり～



発行元 東京都立大崎高等学校全日制課程 〒142 - 0042 品川区豊町 2 - 1 - 7

努力に限界はない！

校長 白井 克昌

いよいよ今年も残りわずかとなりました。大崎生の皆さんは、この一年、全体的によく頑張りました。大会や発表会など部活動で活躍した部も多くありました。ペーパージオラマ部が全国 1 位、男子バスケットボール部が新人戦本大会出場、防災部が品川区と東京都から表彰を受けるなど豊かな才能を発揮しました。今後も大崎生の活躍に期待します。

人生は成功と失敗の連続、勝ちと負けの連続とも言えます。うまくいった時はいいが、思うようにいかなかった時にどうするか、そこが問題です。日本人初のノーベル賞受賞者の湯川秀樹氏は「天才は限られている、努力には限りがない。」「しまったと思った時に気を取り直すか否かが勝敗の分かれ目である。」と研究に苦闘する中で言われています。失敗して落ち込むだけでは、本当に負けたままになってしまいます。前に向き直って、さあもう一度、と挑戦するところに次の勝機が生まれます。成功した時こそ、謙虚になるとともに、失敗した時こそ、成功するまで努力し続ける強さをもってほしいと思います。

努力に限界はありません。すべて自分次第です。昨日の自分より今日の自分、今日の自分より明日の自分は努力しているという、日々向上の気持ちで何事にも自己ベストを尽くしましょう！

1 ペーパージオラマ部

第 9 回全国高等学校鉄道模型コンテストが行われ「～紙の世界！スイス絶景の旅～」が全国 1 位となりました。3 年ぶり 2 度目となります。都立多摩図書館や、品川歴史館特別展、しながわ夢さん橋、品川区立八潮児童センターのイベントに出展・協力しました。

2 男子バスケットボール部

新人大会で 5 回戦まで勝ち進み、1 月の本大会に出場します。5 回戦では強豪校の世田谷学園に 8 2 対 8 4 で惜敗しましたが、最後まで粘り強く戦い、次につながる好ゲームでした。2 年生の佐藤くん、本多くんが支部選抜選手に選ばれ、2 月の支部選抜大会に出場します。

3 防災部（防災活動支援隊）

戸越五丁目防災訓練が行われ、炊き出し訓練・D 級可搬ポンプ・スタンドパイプ放水訓練に参加しました。近隣住民の安全を支え、社会貢献に対する意欲と実践力を育てていきます。また、模範青少年団体として活動が評価され、東京都青少年健全育成成功労者等表彰式において模範青少年団体として知事表彰を受けました。

4 学習室

平日の午後 5 時から午後 7 時まで 2 階の会議室を生徒が学習できるように開放しています。定期考査前には学習室で勉強する生徒が増え、1 階の地学室も開放しています。部活動後に学習室へ来て宿題をしたり、受験勉強をしたりしています。今後も有効に活用して勉強することを楽しんでください。



「正しき誠の道」

学校生活に向けての十か条

1 「時を守り」編

一つ、八時二十分には校門を通過する。

(八時二十五分には教室で読書活動を行う。)

2 「場を清め」編

二つ、歩きながら飲食をしない。

3 「礼を正し」編(※身だしなみも含む)

三つ、挨拶は礼儀正しく。

四つ、化粧をしない。

五つ、ズボンを下げない、スカートを短くしない。

六つ、学生服のボタンはすべてとめる。

七つ、ワイシャツは、ズボン・スカートに入れる。

八つ、靴のかかとを踏まない。

九つ、ヘッドホン・イヤホンは外し

校舎内で使用しない。

(不要な物は持ち込まない。)

4 「公共を意識する」編

十、公共の場所や公共機関でのマナーを守る。

道はゆずりあう。

(歩行者は歩道、自転車は車道を。)



「ラストスパート！最後の冬」

第3学年主任 廣見 卓哉

ファイト！2015年度生！！

3年生諸君！早いもので高校生活最後の冬休みです。年が改まり、年始の独特の雰囲気の中、高校生活の総仕上げの時期を迎えるわけです。この冬休みの重要性は言うまでもありません。高校卒業を間近に控え、この人生の節目の年をどう過ごすか。目標をどう定めるか。じっくり自分と向き合って欲しいと思います。短期的な目標、長期的な目標、また、学業面、生活面など多方面の目標を考えて、紙に書き出してみたいと思います。「一年の計は元旦にあり！」とはよく言ったものです。私も毎年実践しています。書くようになってから、日々の充実度が上がったように思います。



さて、一般受験組は、すぐセンター試験、その後、個別の入試が始まり、いよいよ本番を迎えます。追い込み仕上げ勉強と、体調管理、栄養管理、メンタルコントロールをバランスよくとって、今まで頑張ってきた成果を発揮してください。頑張りすぎて、体調を崩したり、栄養バランスを無視した食生活によって、免疫力が下がり、風邪、インフルエンザなどを発症しないよう細心の注意を払うことも大事です。「過ぎたるは猶及ばざるが如し！」とはよく言ったものです。この時期は調整期ですから、頑張りすぎないことも大事です。早寝早起きは三文以上の得があると考えて、早起きを実践し、午前中から脳みそフル回転になるようにしておきましょう。健闘を祈ります！

「3年0学期への取り組み」

第2学年主任 大嶽 敦

生活のリズムを崩さず、早寝早起き等普段の生活習慣を保ち、毎日の学習時間を確実に増やすこと。年明けの3学期当初には修学旅行があります。有意義な経験をするためにもこの冬季休業中の生活には注意してください。

第2学年の3学期は、「3年0学期」と位置付けられています。受験生=3年生はもちろんなことですが、3学期にどのような取組をして、どのように過ごすのか、ということが目標とする第1志望合格の成功の鍵になります。そのために自分の目標をより明確なものにすること。それから、これまでの振り返りの学習からしっかりとしましょう。第1学年からの積み重ねができていのか確認しながら取組んでほしいです。

「冬休みに向けて」

第1学年主任 小島 弘

2学期、黎明祭、宿泊防災訓練といった行事を通して、生徒たちは大きく成長したようです。時には仲間との関係について悩んでいる生徒から相談を受けることもありましたが、生徒たちの姿を通して、高校が人間形成のための重要な場であるということを改めて実感しています。

期末試験後には、礼作法教室（2学期はC、D、E組）、オリンピック・パラリンピック講習、ビブリオバトル、校外学習、学年集会があります。この原稿執筆時点でこれらの行事はまだ終了していませんが、教科の授業以外の場でも、生徒の成長を願って様々な工夫を凝らしています。

この冬休み、ご家庭でお子さまが今学期どのような学習活動をしたかをお聞きになる時間をつくり、お子さまとのコミュニケーションを深めていただければと思います。

生徒たちには、学習面では集中力、忍耐力を培うことが大切であることを伝えています。また、生活面では、メリハリをつけて規律ある生活を送ることが重要性であることを伝え、みだしなみ指導や遅刻指導を行っています。少数ですが遅刻の多い生徒もいます。このような生徒は個別に指導していますが、3学期は遅刻ゼロを目標として、指導を継続してまいります。

二年時の文系理系の選択につきましても、もう一度ご家庭でもご確認ください。将来にかかわる大切な選択です。まだ1年生なので、具体的な進路は2年生になってから決めればよいと考えている生徒もいますが、希望する進路に進むためには、早めに進路目標を決めることが肝要です。

3学期にはライフプラン発表会がありますが、冬休みは自己の未来像について考える時間もあってほしいものです。今後も、生徒ひとりひとりの個性を大切に、生徒たちとのコミュニケーションを深め、生徒たちを応援していきます。

「冬休みを有意義に」

進路指導部主任 鈴木勝雄

今年も残すところ僅かとなってきました。これからの時期、クリスマス、お正月と年末年始はあわただしく、じっくりと腰を据えて何かをやるとか、ましてや勉強に取り組むのは難しいかもしれせん。

とはいえ、3年生の大学受験生にとってはそうも言っていただけません。この冬休みが受験に向けた最後の追込みです。年が明ければすぐに、センター試験そして私立大学の一般入試が始まります。合格を手にするためにも、この冬休み最後まであきらめずに粘り強く取り組んでほしいと思います。マラソンでいえば35km過ぎからの最後のラストスパートです。試験本番が近づくにつれて気持ちが焦ってしまい、なかなか勉強がはかどらないと感じてしまうかもしれません。そんなときは深呼吸をしたり、お風呂に入って気持ちをリラックスさせたりしながら勉強に取り組むのもよいかもしれません。あせらずやるべきことにしっかりと取り組んでください。健康管理もまた大切です。規則正しく睡眠もしっかりととりながら頑張ってください。

進路の決定した3年生にとっては高校生活最後の冬休みになります。指定校で大学に合格した生徒には大学からいろいろと課題が出されていることと思います。しっかりと課題をこなし、4月からの学生生活に備えるようにしてください。また、AO・推薦で大学や専門学校に進学が決まった生徒、就職が決まった生徒も高校生活でやり残したことをやるとともに、4月からの新生活に向けた準備や計画を立ててみるなど、この冬休みを有効に使ってください。

1、2年生はこの冬休み、これまでの学習内容を振り返り、まずは自分の苦手分野の克服と得意分野をさらに伸ばしていくためには、どのような取り組みが必要かをしっかりと把握してほしいと思います。そうすることで3学期以降どのように勉強に取り組んでいけばよいのかが見えてきます。そしてそれらにしっかりと取り組んでいくことで学ぶ力とともに成績にも結び付いていきます。この冬休みは自分を振り返るにはとても良い機会です。年末年始であわただしく、じっくりと何かをやるには難しいかもしれませんが、是非取り組んでみてください。また、2年生はそろそろ自分の進路を固める時期にもきています。この冬休み自分の適性や能力を踏まえ希望の進路先、特に大学を希望する生徒は志望大学選びをしてみてください。

短い冬休みですが、この休みに自分をしっかりと振り返ることでその後の取り組みが違ってきます。皆さんにとって有意義な休みになることを願っています。

